

全酪連

購買製品カタログ

全国版



全国酪農業協同組合連合会

		配合飼料サプリメント等		
出生時	代用初乳	グッドスタート®プレミアム p.4		
哺育期	代用乳	強化哺育®体系	標準哺育体系	全乳（販売不可能乳） 調整用代用乳
		カーフトップEX p.5 カーフトップEXブラック p.6	カーフトップ p.8 カーフトップET p.8	カーフトップZERO p.9
育成期	スターター	ニューメイクスター p.10		
	育成期用配合飼料	育成前期 p.10	育成後期 p.10	
乾乳期	乾乳期用配合飼料	ドライ＆フレッシュSE p.12		
	移行期用飼料	ソイクロール® p.13		
搾乳期	搾乳牛用配合飼料	全酪連では、各地域の情勢（自給粗飼料体系・作業体系等）に合せた搾乳牛用配合飼料を取り扱っております。詳しくは、各支所までお問い合わせください。		
	サプリメント飼料	バイパスタンパク飼料	アミノサプリシリーズ p.12	
		単体バイパスタンパク	ソイプラス p.13	
肥育期	肥育牛用配合飼料	全酪連では、各地域の情勢（自給粗飼料体系・作業体系等）に合せた肥育牛用配合飼料を取り扱っております。詳しくは、各支所までお問い合わせください。		

■その他機材類

畜舎機材

搾乳用具類洗剤

牛床マット ウェーブマット p.18

ゼンラクアルカリ、ゼンラク酸性、サッキンゾール p.18

添加物類

子牛用混合飼料

ソブリスコア、グロウパワー p.17

電解質飼料

アクアチャージ p.17

機材類

子牛用ジャケット

モーベスト p.19



ビタミン・ミネラル混合飼料

全酪ミクロス、ゼンラクADEマッシュ／ペレット p.15

すこやかプセル、デーリィマグ など p.18



重曹 ゼンラク重曹、重曹ペレット、デーリィMGソーダ p.14

重曹入りビタミン・ミネラル混合飼料 マクロッピー p.15

ミネラル混合飼料 ゼンラクMG60 マグバランス45 など p.16

カビ毒吸着飼料 マイコまいっちゃん マッシュ／ペレット p.16

酵母入り飼料 プロデイリー・アクティ p.16

電解質飼料 アクアチャージ p.17

全酪連では、ここに掲載されている製品以外にも多数取扱いがございます。
詳しくは弊社までお問い合わせください。

代用初乳粉末製品

GOODSTART® PREMIUM

250g 袋×10 袋

グッドスタート®プレミアムは、高品質な初乳と油脂、機能性ある原料を使用した代用初乳製品です。



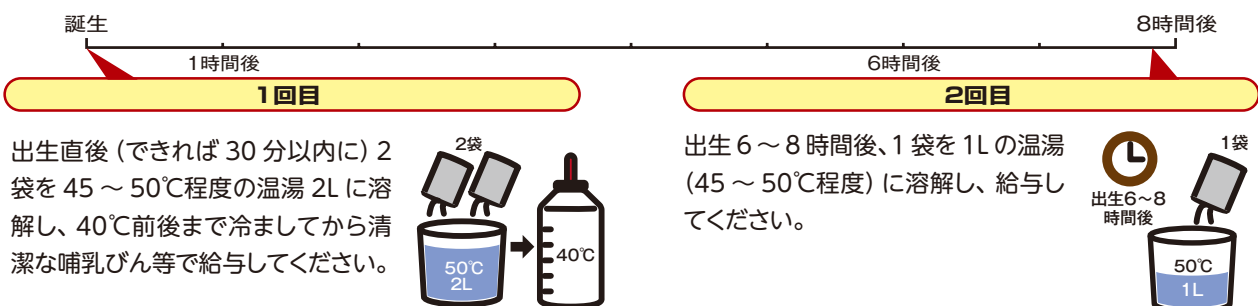
特長

- 1. 溶けやすく、作業性ヨシ!**
溶解性に優れ、給与も楽、片付作業も楽です。
忙しい分娩時の味方となります。
- 2. 免疫グロブリン 70g / 袋 以上配合!**
子牛に給与すべきグロブリン量は決まっています。
量を明記することで使いやすくなっています。
- 3. エネルギー源となる吸収効率の良い油脂を配合**
初生子牛にとってエネルギー源は不可欠です。
- 4. その他にもビタミン・ミネラル、乳酸菌やビフィズス菌を配合**
全卵粉末など、機能性ある成分を配合

使用用途

- 代用初乳として**
搾乳後継牛だけでなく、和牛子牛にもおすすめです。
- 初乳サプリとして**
初乳の質に課題がある時に添加することもできます。
- 代用乳への添加も**
子牛の腸内環境の適正化をお手伝い。
溶解性に優れているので、混ぜやすく、給与もしやすいです。

グッドスタート®プレミアム 給与例



ホルスタイン雌子牛強化哺育®用



正味 20kg



強化哺育®タイプ



ロボット哺乳機適合



smartFIT
TECHNOLOGY
適合代用乳※

「カーフトップ EX」は、強化哺育®・育成体系に用いる代用乳として開発された代用乳です。従来のカーフトップシリーズと比べ、粗蛋白質 (CP) 濃度を高めに設計し、併せて固形飼料の摂取量を促すために粗脂肪 (Cfat) 濃度を低めに設計しています。

使用する油脂は子牛が吸収しやすい脂肪分を配合。その他にも、ビタミン、ミネラル、乳酸菌、ビフィズス菌、全卵粉末、初乳粉末も配合しています。



※世界シェアトップの哺育ロボットメーカー、フォスターテクニック社による推奨体系

■カーフトップ EX の成分

銘 柄	粗蛋白質 (CP) %以上	粗脂肪 (CFat) %以上	粗繊維 (CFi) %以下	粗灰分 (CAsh) %以下	カルシウム (Ca) %以上	リン (P) %以上	TDN %以上
強化哺育®用 カーフトップEX (エクセレント)	28.0	15.0	1.0	8.0	0.60	0.40	103.0

■カーフトップ EX の給与量

強化哺育®における代用乳給与量は、標準哺育体系での代用乳給与量の2倍以上(最大時・1日当たり)を給与します。カーフトップ EX は、生後 8 日目(給与開始日)から 1 日当たり 600g を給与し、生後 22 日目には 1 日当たり 1,200g の最大給与量に移行します。

■カーフトップ EX 給与メニュー

週 齢 (満)	目標体重 (kg)	カーフトップEX				ニューメイク スター	良質乾草	水
		1日給与量	1回給与量	1回当たりのお湯の量	給与回数(1日)	1日給与量	1日給与量	
0	45	初乳給与			3回	馴致開始	原則として不要	自由飲水
1		600g	300g	1.5リットル	2回	0.1kg		
2		800g	400g	2.0リットル		0.2kg		
3	60	1,200g	600g	3.0リットル		0.3kg		
4						0.4kg		
5						0.7kg		
6	77	800g	400g	2.0リットル		1.3kg		
7		600g	300g	1.5リットル				

和牛・F1子牛強化哺育[®]代用乳

カーフトップEXブラック



正味 20kg

強化哺育[®]タイプ

ロボット哺乳機適合

smartFIT TECHNOLOGY 適合代用乳※

特長

「カーフトップ EX ブラック」は、生時体重の小さい和牛子牛や F1 子牛を強化哺育[®]するために開発された代用乳です。

和牛子牛の生時体重はホルスタイン種よりも小さい場合があり、環境の変化に敏感です。寒冷などの環境ストレスを考慮し、脂肪割合をカーフトップ EX より高めています。

その他にも、ビタミン、ミネラル、乳酸菌、ビフィズス菌、全卵粉末、初乳粉末も配合しています。



※世界シェアトップの哺育ロボットメーカー、フォスターテックニク社による推奨体系

■カーフトップ EX ブラックの成分

銘 柄	粗蛋白質 (CP) %以上	粗脂肪 (CFat) %以上	粗繊維 (CFi) %以下	粗灰分 (CAsh) %以下	カルシウム (Ca) %以上	リン (P) %以上	TDN %以上
カーフトップEX ブラック	28.0	18.0	1.0	8.0	0.60	0.40	108.0

■カーフトップ EX ブラックの給与量

カーフトップ EX ブラックは、生後 8 日目 (給与開始日) から 1 日当たり 600g 給与から始め、徐々に増給します。生後 22 日齢頃から 1 日当たり 1kg の最大給与量に移行させ、満 10 週齢頃から徐々に減量し、90 日齢で離乳します。

和牛や F1 子牛は生時体重が小さく、しかもそのバラツキが大きいので、哺乳量の増減は個々の子牛に合わせて調整してください。

■カーフトップ EX ブラック 給与メニュー例

週 齢 (満)	目標体重 (kg)	カーフトップEXブラック				ニューメイク スター	良質乾草	水
		1日給与量	1回 給与量	1回当たりのお湯の量	給与回数(1日)	不断給餌(目安量)	不断給餌(目安量)	
0	30	初 乳						自由 飲 水
1	33	600g	300g	1.5リットル	2回	0.02kg	0.01kg	
2	36	800g	400g	2.0リットル			0.02kg	
3	41	1,000g	500g	2.5リットル		0.05kg	0.05kg	
4	48					0.07kg	0.08kg	
5	54					0.15kg	0.12kg	
6	60					0.20kg	0.17kg	
7	66					0.30kg	0.25kg	
8	71					0.50kg	0.30kg	
9	77					0.70kg	0.50kg	
10	83					800g	400g	
11	90	600g	300g	1.5リットル		1.50kg	0.65kg	
90日齢	101					2.50kg	1.15kg	
120日齢	128							
給与量合計		75kg				105kg	53kg	

強化哺育[®]育成体系とは？

「強化哺育[®]育成体系」とは、子牛が本来持っている発育能力をフルに発揮させる飼料給与体系のことです。

- 過肥に陥らせることなく、哺育期からのフレームサイズの発育・発達を加速させること
- 初産分娩時期（AFC）を早期化させること
- 正常な免疫機能を維持させること

これらを実現する飼養管理体系です。

■これまでの実績

全酪連は、2005年1月に搾乳後継雌牛のための「強化哺育[®]育成体系」を発表し、強化哺育[®]用代用乳『カーフトップ EX』の供給を開始しました。また、その効果を和牛子牛やF1子牛に応用するため、2007年夏より新たに『カーフトップ EX ブラック』の供給を開始しました。以来、各地の生産者より子牛の発育と健康面における大幅な改善、初産分娩の月齢短縮や体格向上、初産乳量の増加、肉用素牛の体格改善といった声を頂いております。

全酪連の酪農技術研究所では、自家産の雌牛を対象に、哺育体系の違い（標準体系 vs 強化哺育[®]）を比較するための飼養試験を継続してまいりました。これまでのデータを哺育期・育成期・初産乳期について集積・比較した結果を要約すると、初産分娩月齢は22.3ヶ月でほぼ同一、初産分娩後体重は強化哺育[®]区が596.2kgで+23.7kg、初産乳期乳量は強化哺育[®]が9,682kgで標準より+822kgという結果でした。

■強化哺育体系で使用する代用乳

強化哺育体系では、従来の代用乳の給与量に比べ、倍以上の代用乳を給与します。

強化哺育体系用の代用乳は、従来の標準哺育体系用のものと比べて高蛋白質・低脂肪という特徴があります。

脂肪は哺育期の子牛のエネルギー源としては不可欠なものです。蛋白質や炭水化物と比較すると固形飼料（スターター等）の摂取量を抑制する傾向があります。従って、強化哺育体系で使用する代用乳は、体脂肪の過剰な蓄積を防止しつつ、骨組織や筋肉の発育を促進させるため、高蛋白質なものとなります。

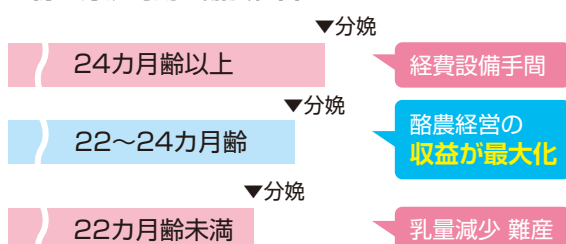
■蛋白質の栄養状態とIGF-1の合成

IGF-1は、成長ホルモンの働きにより肝臓で合成される物質で、骨組織や筋肉の発育を促進させる力があります。全酪連酪農技術研究所における試験では、同等のエネルギー給与水準で蛋白質の給与水準を高めることにより、血中のIGF-1濃度が高まることが明らかになりました。

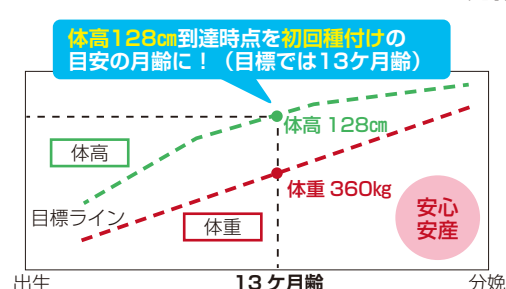
■酪農後継牛管理における発育目標の設定

後継用育成牛の管理では、発育目標の設定が重要です。生時体重の2倍以上の体重で離乳し、22ヶ月齢—24ヶ月齢時点で成熟体重の83%—85%に到達し、初産分娩を迎える事が理想となり、これを達成することで収益が増えることが研究・調査によって確認されています。強化哺育[®]育成体系を採用することで、過肥に陥らずに発育目標に沿って管理することが可能となります。

■初産分娩時期と酪農経営



■ターゲットグロースシステムに基づく発育目標



子牛用代用乳

カーフトップ



正味 20kg

通常哺育タイプ



ロボット哺乳機適合



特長

「カーフトップ」は、汎用性の高い代用乳で、50年以上愛され続けているベストヒット製品。
 油脂原料は吸収性の優れた植物油脂を使用しているほか、健全な胃腸の働きを考慮し、乳酸菌、宮入菌を配合しました。
 その他にも、ビタミン、ミネラル、ビフィズス菌、全卵粉末なども配合しています。

■カーフトップの成分

粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分
24% 以上	21% 以上	1% 以下	8% 以下

カルシウム	りん	TDN
0.6% 以上	0.4% 以上	110% 以上

■カーフトップの給与量

満週齢	1 日給与量	1 回給与量	1 回当たり湯量	給与回数
0	初乳給与			
1	400g	200g	1.6 ℓ	2 回
2	500g	250g	2.0 ℓ	
3				
4				
5				

和牛・ET 和牛用代用乳

カーフトップET



正味 20kg

標準哺育タイプ



ロボット哺乳機適合



特長

「カーフトップ ET」は、和牛の生理を考慮して粗蛋白および粗脂肪水準を高めた製品です。
 油脂原料は吸収性の優れた植物油脂を使用。高い粗脂肪割合にも関わらずロボット哺乳機にも使用できます。

■カーフトップ ET の成分

粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分
26% 以上	25.5% 以上	1% 以下	8% 以下

カルシウム	りん	TDN
0.6% 以上	0.4% 以上	116% 以上

■カーフトップ ET の給与量

満週齢	1 日給与量	1 回給与量	1 回当たり湯量	給与回数
0	初乳給与			
1	300g	150g	1.2 ℓ	2 回
2				
3				
4				
5	400g	200g	1.6 ℓ	
6				
7				
8				

全乳（販売不可能乳）のバランス調整用代用乳

カーフトップZERO

正味 20kg

バランス調整タイプ

特長

全乳（販売不可能乳）を併用する哺育を前提に開発された製品です。

全乳、全脂粉乳の栄養成分とのバランスを考え、従来のカーフトップ・シリーズ製品とは全く異なる『高蛋白質・極低脂肪』の製品です。各種ビタミン・ミネラルを強化し、全乳、全脂粉乳に不足する栄養成分を補いました。



■カーフトップ ZERO の成分

粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	りん	TDN
33% 以上	0.1% 以上	1% 以下	12% 以下	0.4% 以上	0.2% 以上	82% 以上

■カーフトップ ZERO の給与量（一例）

※全乳の全固形分を 12.7%（乳脂肪 3.8%, 乳蛋白 3.2%）で計算。給与する乳成分に合わせた調節が必要です。必ず乳成分等に合わせて調整するようにお願い申し上げます。

単位 :g

標準哺育体系					強化哺育 [®] 体系				
日齢	給与量	全乳の量	湯	合計	日齢	給与量	全乳の量	湯	合計
7-13	120	2200	1300	3620	7-13	300	2400	900	3600
14-20	150	2800	1600	4550	14-20	400	3200	1200	4800
21-41	150	2800	1600	4550	21-41	600	4800	1800	7200
					42-48	400	3200	1200	4800
					49-55	300	2400	900	3600

●給与の注意点

発熱・治療中の牛に対する給与は控えましょう。また、細菌数、細胞数が高いものも給与を控えましょう。哺乳衛生およびバイオセキュリティの観点から、常温で長期間放置したものの使用は止めましょう。全乳や販売不可能乳を使用する場合は、給与前に殺菌処理を行ってください。

育成期用配合飼料

全酪連は、強化哺育®に引き続き育成牛の能力をフルに発揮させる育成用飼料を提供しています。

生後～3ヶ月齢

CP 18.0% 以上

TDN 72.0% 以上

ニューメイクスター

子牛の健康維持と早期発達をサポート!

- 大麦フレーク処方で高い嗜好性
- 適正な蛋白質レベル (18.0%)
- バイパス蛋白質 (ソイプラス) で利用効率向上
- NRC 飼養標準などを考慮し、ビタミン & ミネラルを十分量添加
- 胃腸を整える宮入菌末を添加



満3ヶ月齢～春機発動

全酪育成前期

将来性のある牛の基礎づくりに!

- 乳腺、骨格、生殖器の発達を考慮
- バイパス蛋白質 (ソイプラス) & アルファルファペレットの処方で適正なバイパス蛋白質を確保
- NRC 飼養標準などを考慮し、ビタミン & ミネラルを十分量添加

※ CP TDN などの成分は地域の実情に合せたものとしています。
各支所までお問い合わせください。



春機発動～分娩2ヶ月前

CP 16.0% 以上

TDN 68.0% 以上

全酪育成後期

過肥防止とルーメンの最大限利用へ!

- 溶解性蛋白質でルーメン微生物活性化
- 過肥に陥りにくい蛋白質とエネルギーのバランス
- NRC 飼養標準などを考慮し、ビタミン & ミネラルを十分量添加



全酪連では、この他にも各地域の実情に合せた育成用配合飼料を取り扱っております。
詳しくは、各支所までお問い合わせください。

全酪連 強化哺育®・育成体系表

強化哺育®・育成体系 **哺育期**

週 齢 (満)	目標体重 (kg)	カーフトップEX				ニューメイク スター	良質乾草	水
		1日給与量	1回給与量	1回当たりのお湯の量	給与回数(1日)	1日給与量	1日給与量	
0	45	初乳給与			3回	馴致開始	原則として不要	自由 飲 水
1		600g	300g	1.5リットル	2回	0.1kg		
2		800g	400g	2.0リットル		0.2kg		
3	60	1,200g	600g	3.0リットル		0.3kg		
4						0.4kg		
5						0.7kg		
6	77	800g	400g	2.0リットル		1.3kg		
7		600g	300g	1.5リットル	2.0kg	0.2kg		
8		↑ 離乳の目安は56日齢				2.4kg	0.4kg	
9						2.5kg	0.6kg	
10							0.8kg	
11							1.0kg	
90日齢	120							
給与量計		44.8kg				102.5kg	20kg	

- 『カーフトップEX』は、生後8日目から給与体系に示された量に従って給与して下さい。
- 『ニューメイクスター』は、生後4日目頃から、口に入れてやり、馴致させて下さい。
- 新鮮な水が常に飲めるようにして下さい。但し、哺乳後30分間は水を与えないで下さい。
- 離乳は生後56日齢(満8週齢)が目安となります。
- 哺乳中の『ニューメイクスター』は表の給与量を目安に不断給餌して下さい。離乳当日は、1日当たり2.0kgを目安にして下さい。
- 『ニューメイクスター』は、離乳後1日当たり2.5kgを上限として、満3ヶ月齢まで給与して下さい。

強化哺育®・育成体系 **育成期**

(1日給与量)

月 齢 (満)	目標体重 (kg)	全酪育成 前 期	全酪育成 後 期	移行期用配合	アルファルファ	禾本科牧草※	水
3	120	2.5kg			0.5kg	1.0kg	自由 飲 水
4	145					1.5kg	
5	170				1.0kg	2.0kg	
6	195					3.0kg	
7	220					4.5kg	
8	245						
春機発動	280		2.5kg		1.5kg	4.5kg	
10	295		2.5kg			7.0kg	
11	321		↓			8.0kg	
12	347		3.0kg				
20	555			2.0kg		7.0kg	
分娩2ヶ月前	566			4.0kg			
分娩1ヶ月前	592						
分 娩	618						
給与量計		480kg	960kg	180kg	726kg	2,772kg	

- 『全酪育成前期』は、3ヶ月齢から春機発動まで2.5kg/日を目安に給与して下さい。
- 『全酪育成後期』は、春機発動から分娩2ヶ月前まで2.5kg～3.0kg/日を目安に給与して下さい。
- 『移行期用配合』は、分娩2ヶ月前から1ヶ月前まで2kg/日、その後は分娩まで4kg/日を目安に給与して下さい。

※禾本科牧草のCPは約9%(乾物中)を想定。

乳用牛飼育用配合飼料

搾乳牛用配合飼料

搾乳牛用の配合飼料を選定する際には、使用する粗飼料や飼養管理方法（分離給与、TMR 給与等）、その他の環境要因を吟味した上で飼料計算を行う必要があります。

全酪連では、各地域の情勢（自給粗飼料体系・作業体系等）に合せた搾乳牛用配合飼料を取り扱っております。
詳しくは、各支所までお問い合わせください。

乾乳期用配合飼料

新しい栄養科学に基づいた乾乳用配合飼料

ドライ&フレッシュ SE

特長

- 代謝タンパクを充足させた設計で、分娩前後を支えます。
特に不足しがちなリジン・メチオニンをソイプラス®や他の高品質原料を配合することで強化しています。
- 非繊維性炭水化物を活用することにより、栄養充足と分娩後のスムーズな食上がりが期待できます。
- 抗酸化作用があるビタミン E を強化。セレンも配合しました。

全酪連では、各地域の情勢（自給粗飼料体系・作業体系等）に合せた「ドライ&フレッシュ SE」を供給しております。
保証成分値、給与量等に関しては、最寄りの全酪連支所にお問い合わせください。



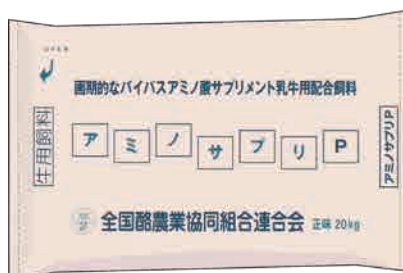
サプリメント配合飼料

アミノサプリシリーズ

乳牛のアミノ酸栄養を考えるには、まず乾物摂取量の最大化によるルーメン・バクテリアの最大生産、次にルーメンバイパスタンパク質とそのアミノ酸バランスを考慮しなければなりません。全酪連の『アミノサプリ』シリーズは、安定した良質なバイパスリジン源となる『ソイプラス』のほか、高品質なバイパス・メチオニン源などを配合しています。『アミノサプリ』シリーズは、単純にバイパス・アミノ酸を給与するのではなく、育成期、移行期をはじめ、各ステージの乳牛の栄養を総合的に改善するために、膨大な飼料原料の研究データに裏付けられた製品群です。



アミノサプリ
マッシュタイプ



アミノサプリペレット
ペレットタイプ



アミノサプリL
マッシュタイプ
従来製品よりもリジンを強化

保証成分値、給与量等に関しては、最寄りの各支所にお問い合わせください。
全酪連は、この他にも高泌乳牛用のエネルギー（油脂）サプリメントなども扱っています。
詳しくは、各支所までお問い合わせください。

その他配合飼料・単体飼料類

全酪連では、特色ある配合飼料や単体飼料を扱っています。

これらのオリジナル製品を活用することにより、様々なステージで生産性を向上させることが可能です。

移行期用牛用配合飼料

ソイクロール®

22.68kg 紙袋

新世代の DCAD 製品

ソイクロールは、分娩前の DCAD 管理を容易かつ適正に行うための飼料です。

クローズアップ期の適切な DCAD 調整によって、分娩後の生産性は大きく改善されます。

特長

- 独自の製法によって微細な塩化物イオンが製品中に均一に混合
- 硫酸マグネシウムなど嗜好性の悪い原料を含まず、嗜好性にも考慮
- クローズアップ期に必要なバイパスタンパクの供給も考慮

■ 給与量

クローズアップ期にて、

1 頭・1 日あたり 600 ～ 1kg 目安

※飼料計算および牛群の状態によって変化します。

※詳しくは弊社までお問い合わせください。

■ ソイクロールの成分

粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	りん	TDN
15.5% 以上	1.1% 以上	15% 以下	38% 以下	2% 以上	0.1% 以上	38% 以上



高品質バイパスタンパク飼料

ソイプラス®

ソイプラスは、高バイパス性の加熱処理圧搾大豆油かすで、安定したルーメンバイパス性を誇ります。長年に渡って米国の大学・公的研究機関の研究や酪農現場の結果から性能が立証されており、AMTS や NDS といった高度な飼料設計プログラムにも登録されています。

特長

- タンパク質のルーメンバイパス率が高く (60% 以上)、小腸での吸収率も高くなっています (90%)。
- 製造は HACCP・ISO 認証取得工場で行われ、厳しい品質管理で安定したバイパス率を確保
- 分解性タンパク質とバイパスタンパク質の割合を適切に調整でき、飼料コストを抑えながら生産性をサポートすることが出来ます。

■ ソイプラスの成分

粗蛋白質	粗脂肪	粗灰分	RUP (%CP)	RDP (%CP)	NEL
37.0% 以上	6% 以上	8% 以下	約 60%	約 40%	約 2.23Mcal/kg



※詳しい内容や給与方法、飼料計算等については、弊社までご相談ください。

重曹 (ルーメン pH 調整・搾乳牛向け DCAD 調整飼料)

牛の唾液には重曹 (炭酸水素ナトリウム) が多く含まれています。牛は反芻することで ルーメン内の発酵を促進すると同時に、重曹を含む唾液を出して発酵で発生する酸を中和しているのです。夏場などの乾物摂取量が低下する時期は反芻回数が減少するため、唾液の量が少なくなり、ルーメン内は酸性に傾くリスクが高くなります。そのような時には、ぜひ全酪連のルーメン pH 調整飼料を活用ください。

また、重曹は、陽イオンミネラルとなる「ナトリウム」が多く含まれており、DCAD (イオンバランス) の調整材としても活用できます。近年、搾乳牛への飼料中 DCAD を高めることにより、乾物摂取量の向上や乳成分の向上がみられるという 研究結果もみられます。働き盛りの搾乳牛たちに対して、ぜひ重曹の通年給与・夏期増量を。

ゼンラク重曹

20kg 紙袋



重曹(炭酸水素ナトリウム)を 99%以上含むマッシュタイプ。
単体給与にも TMR にも使用できるオールマイティ製品です。

ゼンラク重曹ペレット

20kg 紙袋



重曹を 60% 含有し、嗜好性に優れたペレットタイプ。
分離給与でも無駄が少なく、手軽に給与できます。

デーリィ MG ソーダ

20kg 紙袋



重曹を 50%、酸化マグネシウムを 13% 配合したペレット。
重曹とマグネシウムを併用すると、相乗的な緩衝作用が期待されます。
嗜好性に優れたペレットタイプ。

デーリィ・マグ

10kg 紙袋



海水から精製した吸収性を考慮した酸化マグネシウムです。飛散しにくい顆粒タイプ。
TMR や自家配に、ゼンラク重曹と併用しても効果が期待できます。

※取り扱う製品は、各支所によって異なる場合もございます。予めご了承ください。
※詳しい内容や給与方法、飼料計算等については、弊社までご相談ください。

ビタミン・ミネラル混合飼料

乳牛に必要な栄養成分として、ビタミン・ミネラルは欠かせないものです。全酪連はステージや給与体系などのニーズに合わせて様々なレパートリーをそろえています。

ビタミン・ミネラル混合飼料

全酪ミクロス

ペレット形態
20kg 紙袋

内容

ビタミン ADE ビタミン B 群 有機ミネラル群 こうじ菌

対象

搾乳牛 乾乳牛 育成牛にも

特長

- 乳牛に必要なビタミン・ミネラルをバランスよく配合
- 吸収性の良い有機ミネラルを配合
- アスペルギルスオリゼ(こうじ菌)発酵濃縮物も配合
- 嗜好性に優れたペレット製品なので分離給与での個体管理に最適

給与量

1 日 1 頭あたり目安

搾乳牛・クローズアップ期	50-70g
育成牛・ファーフ期	30-50g

ビタミン・ミネラル混合飼料

VIP ヘルス

マッシュ形態 20kg 紙袋

VIP ヘルスペレット

ペレット形態 20kg 紙袋

内容

ビタミン ADE ビタミン B 群 酸化マグネシウム 有機ミネラル群

対象

搾乳牛 乾乳牛 育成牛にも

特長

- 全酪ミクロスよりもビタミン・ミネラル量を強化
- 吸収性の高い有機ミネラルを配合
- マッシュタイプは TMR にも。ペレットタイプは分離給与に

給与量

1 日 1 頭あたり目安

搾乳牛・クローズアップ期	50-70g
育成牛・ファーフ期	30-50g

ビタミン・ミネラル混合飼料

ゼンラク ADE マッシュ ゼンラク ADE ペレット

マッシュ形態 20kg 紙袋
ペレット形態 20kg 紙袋

内容

ビタミン ADE 有機ミネラル群 酸化マグネシウム

対象

搾乳牛 乾乳牛 育成牛にも

特長

- ビタミン・ミネラル量を適正化した経済的な製品
- お手頃ながら、ビタミン E は最新の知見に基づき強化
- 吸収性の高い有機ミネラルを配合
- マッシュタイプは TMR にも。ペレットタイプは分離給与に

給与量

1 日 1 頭あたり目安

搾乳牛・クローズアップ期	50-70g
育成牛・ファーフ期	30-50g

重曹入りビタミン・ミネラル混合飼料

マクロッピー

ペレット形態 20kg 紙袋

内容

ビタミン ADE ビタミン B 群 酸化マグネシウム 有機ミネラル群 重曹

対象

搾乳牛

特長

- ビタミン、ミネラル、重曹をバランス良く配合した省カ化製品
- 搾乳牛に必要な成分が 1 つの製品にまとめて配合
- 嗜好性が良いペレットタイプで、分離給与や自動給餌機での省力給与を可能に

給与量

1 日 1 頭あたり目安

分娩時～泌乳ピークの搾乳牛	400-500g
搾乳中期以降	乳量に合わせて 300-500g

※乳量 30kg なら 300g、乳量 40kg なら 400g

ビタミン・ミネラル混合飼料

ゼンラクマクロ MG60 ペレット

ペレット形態 20kg 紙袋

内容

リン酸カルシウム 炭酸カルシウム 酸化マグネシウム

対象

搾乳牛 育成牛にも

特長

- カルシウム、リン、マグネシウムをバランス良く配合
- 粗飼料由来のカリウムを考慮し、拮抗するマグネシウムを強化
- 糖蜜を使用し、嗜好性を向上

給与量

1日1頭あたり目安

搾乳牛	100-180g
育成牛	30-50g

ミネラル混合飼料

ゼンラクマグバランス 45

マッシュ形態 20kg 紙袋

内容

リン酸カルシウム 炭酸カルシウム 酸化マグネシウム

対象

搾乳牛 育成牛にも

特長

- カルシウム 26%、マグネシウム 6%、リン 13% を配合
- 天然ミネラルとして良質貝化石粉末と海藻粉末を混合
- TMR や自家配合に使用しやすいマッシュタイプ

給与量

1日1頭あたり目安

搾乳牛	120-250g
育成牛	30-50g

カビ毒吸着飼料

マイコまいっちゃう マイコまいっちゃうペレット

マッシュ形態 20kg 紙袋
ペレット形態 20kg 紙袋

内容

カビ毒吸着

特長

- 食品の安全性で問題になる「アフラトキシン」、日本の酪農現場でのリスクが高いとされる「DON」「ゼアラレノン」に対応
- 珪藻土、酵母由来酵素、酵母細胞壁を使用。トリプル吸着効果が期待

給与量

1日1頭あたり目安

通常時	20g
カビが気になる時	50g

酵母入り混合飼料

プロデイリー・アクティ

マッシュ形態 20kg 紙袋

内容

飼料用酵母 乳酸菌

対象

搾乳牛 育成牛にも

特長

- 酵母や乳酸菌を配合し、ルーメン環境をサポートする製品
- ルーメン環境を維持することにより、乾物摂取量の向上や消化性の改善が期待

給与量

1日1頭あたり目安

高泌乳牛・粗飼料切替時	50-100g
移行期牛（特に分娩前後）	100g

※上記以外にも取り扱いがある製品があります。お問い合わせください。

※取り扱う製品は、各支所によって異なる場合もございます。予めご了承ください。

※詳しい内容や給与方法、飼料計算等については、弊会スタッフまでご相談ください。

その他の混合飼料 (子牛用腸内環境サポート飼料・電解質補給飼料)

機能性全卵粉末混合飼料

グロウパワー 200g × 10 袋



ロボット哺乳機適合

対象

子牛むけ

こんな時に

ロボット哺乳機の添加機能を活用し、哺乳子牛の群管理の環境向上に

特長

- 機能性に優れた全卵粉末を配合
- 乳酸菌、ビフィズス菌も配合
- 消化・吸収性に優れた成分が、子牛の腸内環境の適正化をサポート
- 混合飼料等の添加機能がある哺乳ロボットにも使用可



給与量

1 日 1 頭あたり 7g を目安に、移行乳または代用乳に溶解して給与

腸内環境サポート混合飼料

ソブリスコア 80g × 30 袋 × 4 箱 4kg × 2

対象

子牛むけ

こんな時に

子牛の腸内環境の向上に
導入哺育牛のクリーニング給与に

特長

- 混合した食物繊維が膨張化することによって腸管通過速度を抑えます
- マンナオリゴ糖を含む乾燥酵母細胞壁を配合
- カーフトップシリーズでも使用している機能性ある全卵粉末を使用
- 腸にやさしい乳酸菌・ビフィズス菌・枯草菌を配合



給与量

80g/ 頭 を 2L の微温湯に溶かし、1 日 2 回、3 日間を目安に給与

ミネラル混合飼料

アクアチャージ 2kg × 5 袋

対象

子牛むけ

育成牛にも

搾乳牛にも

こんな時に

輸送時・導入時・暑熱時などのミネラル (電解質) 補給に

特長

- ナトリウム、カリウムなど、輸送時・導入時・暑熱時に失われやすいミネラルを十分配合
- 水分とミネラルを効率よく補給できるようなバランスが良い配合割合
- ミネラル吸収を促進するためにブドウ糖も

給与量

2L の微温湯に 80g を溶解して給与



その他の混合飼料 (ビタミン補給・サイレージ添加物)

ビタミン混合飼料

すこやかパプセル

300 粒入規格

150 粒入規格

対象

搾乳牛に

乾乳牛にも

こんな時に

繁殖対象牛や乾乳牛へのスポット的なビタミン ADE の補給に

特長

- 嗜好性の良いカプセルタイプのビタミン ADE
- 簡単に、確実に給与できます
- カプセルだから、ビタミンが長期間安定します

給与量

1 回につき 3 ～ 5 粒を目安に給与

給与間隔については、全酪連スタッフまでお問い合わせください



サイレージ調製用添加物

サイプロラクトシリーズ

サイプロラクトシリーズは、皆さんの良質なサイレージの調製をサポート。

草種 (デントコーン、イネ科)、調製法 (スタック・バンカー、ロール体系) にあった製品をお選びください。

製品ラインアップ 原料草・用途により使い分けてください!

顆粒タイプ製品 (荷姿:10kg クラフト袋)

サイプロラクト®

原料草 20 トン用

飼料作物全般で使用可 (トウモロコシ、イネ科、マメ科)。粕類サイレージにも。

サイプロラクト® グラス

原料草 20 トン用

繊維分解酵素を配合しイネ科に特化。永年牧草やマメ科牧草に。

水溶性タイプ製品 (荷姿:50g×8)

ニューサイプロラクト® S

原料草 40 トン用

ロールバックサイレージ用の水溶性製品。

使用方法

原料草1t 当たり本製品 500g をなるべく均一に混ざるように添加してください。

使用方法

原料草1t 当たり本製品 10g を適量の水(10程度)で溶かし散布して下さい。

製品特長 二次発酵を抑制する乳酸菌 [ラクトバチルス・ブレビス] を配合しています。

「ラクトバチルス・カゼイ」 C-1631

カルピス (株) と全酪連が共同で選抜

+

「ラクトバチルス・ブレビス」 TM2

(独) 畜産草地研究所にて開発

※取り扱う製品は、各支所によって異なる場合もございます。予めご了承ください。

※詳しい内容や給与方法、飼料計算等については、弊会スタッフまでご相談ください。

酪農畜産機材・洗剤類

子牛用防寒ベスト

モーベスト



- 哺育期において受ける寒冷ストレスは、生育不良に繋がります
- 生後一か月までを目安に着用させ、疾病を予防し、生育を促します

特長

- ナイロン生地で洗濯が容易。内側は中綿入りのキルト加工
- 固定作業がしやすいマジックテープ方式
- 重量も 250g 程度。子牛に負担になりにくい

規格

- サイズは S ～ LL サイズを用意。ホルスタインから F1、和牛まで着せることが可能
- ※地域によって扱うサイズが異なる場合がございます

牛床マット

ウェーブマット

- 弾力性とクッション性を両立させた牛床用マットレス

特長

- 柔らかく弾力性があり、肢蹄にやさしい
- 水分吸収性がないので、水洗いが可能
- 寝起きの際のスリップリスクを低減
- メンテナンス性も考慮し、掃除しやすい

規格

サイズ：120cm × 180cm × 3.8cm
付属品：アンカーボルト 4 本、キャップ

酪農機器用洗剤

ゼンラクアルカリ

特長

- パイプラインミルカーやバルククーラーなどの酪農機器洗浄用のアルカリ洗剤
- 自動洗浄、ブラシ洗浄にも使用可能
- 乳脂肪、タンパク質といった有機物を強力に溶解除去



規格 20kg ポリタンク

主な成分 次亜塩素酸ナトリウム、水酸化ナトリウム、分散剤

酪農機器用洗剤

ゼンラク酸性

特長

- パイプラインミルカーやバルククーラーなどの酪農機器洗浄用の酸性洗剤
- 自動洗浄、ブラシ洗浄にも使用可能
- 乳石中のカルシウム塩や、乳膜中のタンパク質、脂肪とカルシウムの結合物などを、強力に溶解除去



規格 20kg ポリタンク

主な成分 有機酸

酪農機器用殺菌料

サッキンゾール

特長

- 6% 次亜塩素酸ナトリウム製品。塩素濃度が安定
- 酪農機器類の殺菌・消毒用途として

規格 20kg ポリタンク

主な成分 次亜塩素酸ナトリウム



全国酪農業協同組合連合会

お問い合わせ先

札幌支所 011(241)0765	仙台支所 022(221)5381	名古屋支所 052(209)5611	福岡支所 092(431)8111
釧路事務所 0154(52)1232	北東北事務所 019(688)7143	大阪支所 06(6305)4196	南九州事務所 0986(62)0006
帯広事務所 0155(37)6051	東京支所 03(5931)8011	中四国事務所 0868(54)7469	
道北事務所 01654(2)2368	北関東事務所 027(226)6851	近畿事務所 0794(62)5441	
根室駐在員事務所 01537(6)1877	栃木事務所 028(689)2871	三次事務所 0824(68)2133	

